

「第35回ディスプレイ産業賞2016」にて、最高榮譽の大賞を2年ぶりに受賞

この度、乃村工藝社が空間づくりを担当させていただきました「The World of Sports」をはじめとした5作品が、「第35回ディスプレイ産業賞2016（主催：一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会）」において大賞、優秀賞ならびに奨励賞を受賞しました。

10月14日に東京都内でおこなわれた贈賞式では、当社の高橋麻衣が空間デザインを担当した「The World of Sports」が最も優れた作品として栄誉ある大賞を受賞しました。これは、2014年の「東北自動車道（上り線）羽生パーキングエリア『鬼平江戸処』」に続き、2年ぶりの大賞受賞となります。

また、今年4月に開館した「京都鉄道博物館」（デザイン：奥田龍一）が優秀賞を受賞。その他、「Active Learning Camp」（デザイン：山口茜）、「SKY CIRCUS サンシャイン60展望台」（デザイン：高橋珠恵）と「徳真会クオーツタワー」（デザイン：谷高明）についてもそれぞれ奨励賞に選出されました。

このような機会をいただいたクライアントの皆様をはじめ、ご協力いただいたすべての方々にご場を借りて厚く御礼申し上げます。

今後とも生活者発想を基点とする集客力の高い環境の創造により、常にお客様の課題解決・ご要望に取り組み、最適な空間を、そして歓びと感動を提供し続けてまいります。



The World of Sports

クライアント： パナソニック株式会社 様

応募代表者： CC 第一事業本部 高橋 麻衣



パナソニックセンター東京では、期間限定でオリンピックおよびパラリンピックの特別企画展「The World of Sports」を2015年10月から約2ヶ月間開催しました。そこでは古代から近代にいたるまでの時空を超えた世界観、まるで競技場に入り込んだような臨場感あふれる空間により、スポーツがもたらす躍動感、感動をご体験いただき、来場者一人ひとりにオリンピック競技、パラリンピック競技をしっかりと受け止めていただけるよう様々な演出をご紹介しました。

<https://channel.panasonic.com/jp/contents/16495/>



京都鉄道博物館

クライアント： 西日本旅客鉄道株式会社 様

応募代表者： CC 第一事業本部 奥田 龍一



鉄道の歴史を通して日本の近代化のあゆみを体験していただける「京都鉄道博物館」が、伝統を重んじながらも常に革新を続ける京都の地に開業しました。基本コンセプトは「地域と歩む鉄道文化拠点」です。

「鉄道を基軸とした事業活動を通じた地域の活性化に貢献する」という基本ミッションを掲げ、地域との共生を目指しています。

<http://www.kyotorailwaymuseum.jp/>

■ディスプレイ産業賞とは

ディスプレイを通じて生活文化の向上及び国土景観の発揚に寄与することを目的として活動する日本ディスプレイ業団体連合会主催のアワードです。ディスプレイ優秀作品を賞揚し、その成果を公表して、ディスプレイ産業振興と社会的認知の向上を目指しています。今年度は応募数135作品の中から大賞含め21作品が入賞作品に選出されました。

<http://www.display.or.jp/index.html>

株式会社 乃村工藝社

札幌・仙台・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡・那覇
北京・上海・成都・香港・シンガポール・ミラノ・ニューヨーク